

新年のご挨拶



牛歩のごとく、
されど牛後となるべからず
(昨日よりも今日、今日よりも明日、
一歩一歩着実に進む)

くろい かつまさ

病院長 黒井 克昌

新年あけましておめでとうございます。日頃から当院の診療に対してご支援、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

2020年は新型コロナウイルス感染症で社会生活、日常生活が一変し、医療や経済への影響が甚大でした。世界中が翻弄され、オリンピック、パラリンピックが延期されるなど記憶と記録に残る年になりました。当院は皆様のご理解とご協力を頂きながら感染症指定医療機関として感染者の受け入れとwithコロナ下での診療を行い、改めて連携の大切さを認識させられました。

2021年はうし年。耐えて芽が出る年とされています。牛を含む故事に、黄牛に突かれる（油断して失敗する）、呉牛月に喘ぐ（過度に恐れる）があります。今年も皆様とのきづなを大切にしながら、新型コロナウイルス感染症に対して正しく恐れながら辛抱強く立ち向かい、同時にafterコロナ時代の更なる発展を目指して地域医療に貢献してまいります。本年もどうかよろしくお願ひ申し上げます。



Ebara Hospital

公益財団法人東京都保健医療公社 荏原病院